

令和2年10月定例教育委員会議 会議録

□開催日時 令和2年10月22日(木) 13時30分～

□開催場所 役場会議室

□出席委員 教育長 田邊 彰宏 職務代理人 石井 英正
委員 小倉 弘 委員 宗像 育美

□教育委員会事務局・関係職員

小学校校長 森 茂 中学校校長 池田 幸則
こども園副園長 遠藤美代子 教育次長 工藤 正勝
主 幹 小林 美幸 主 任 吉田 智一

□傍聴人 なし

1. 教育長挨拶

2. 会議録署名委員の指名

□ 田邊教育長 会議録署名委員の指名ですが、石井職務代理人、小倉委員にお願いします。

3. 前回の会議録の承認 石井職務代理人、宗像委員、承認

4. 報告事項

- (1) 教育行政報告
- (2) 幼児・児童・生徒(指導)の状況報告について
- (3) 各種社会教育事業の取組み状況について
 - ①第3回中頓別文化塾について
 - ②夢と希望を!感動体験事業プロ野球観戦ツアーについて
 - ③令和2年度第3回中頓別町社会教育委員会議について
 - ④第2回竹細工教室について
 - ⑤放課後子どもプランの活動状況について

5 議 案

議案第1号 令和2年度中頓別町文化スポーツ表彰者について

6 協議事項

- (1) 11月定例教育委員会議の日程について

7 その他連絡事項

- (1) 2020中頓別町民文化祭について
- (2) 令和3年度中頓別町成人式について
- (3) 町月間行事予定について

4. 報告事項

(1) 教育行政報告

□田邊教育長 教育行政報告いたします。

社会教育関係の報告につきましては、重複する部分がありますので、重ならない部分のみご説明いたします。

①9月17日(木)第3回文化塾

○ 後ほど報告します。

②9月19日(土)夢と希望を!感動体験事業プロ野球観戦ツアー

○ 後ほど報告いたします。

③9月25日(金)臨時教育委員会議

○ 公立学校教職員人事について、管理職・一般教職員の人事異動について、持ち回りで教育委員に審議をお願いし、承認を得たところです。

④10月4日(日)令和2年度(体育の日記念)町民健康マラソン大会

○ この事業は走友会の事業であり、教育委員会関連事業ではありませんが、この日は体が開いていたので、見学させていただきました。この日は気温、湿度、天候等、恵まれたコンディションの下、こども園年長組、小学生、一般の方々、オープン参加の幼児サポートのお母さんやお父さん、38名の参加がありました。そして、参加者全員完走。小学生低学年(1500m)では3年生の十倉漣君が7分18秒。高学年、一般参加者(3km)含めて6年生の村田地広君が14分28秒。いずれも好タイムでした。

幼児をサポートしたお母さん、お父さん、そして、キッズの諸君の頑張りに大きな拍手でした。森のこども園の成果を感じました。企画運営に当たった走友会の進行もスムーズに行われました。中学校、小学校、それぞれ教頭先生が応援に来られていました。教育委員会からは新井社会教育主事補、石井地域支援コーディネーターのサポートにも「ご苦労様」と労いの言葉を贈ります。全員に参加賞・賞状・商品をいただきまして、また参加者全員に保護者も含めて敢闘賞もいただきました。

⑤10月7日(水)学校経営指導訪問

○ 宗谷教育局義務教育指導監による学校経営指導訪問が実施されました。午前中学校、午後から小学校をそれぞれ訪問され、学校経営方針やマネジメントシート、学校改善プラン等について、授業参観、学校経営に関する協議を行い、教育指導監から、授業、指導案、働き方改革、授業力のアップ等について、指導助言。人事について情報収集がありました。

指導案(略案)は何のために作成するのか。授業が展開の途中で終わっている。前時の復習が長い。簡単なことを難しくしている。指導案に沿った授業ができなければ、働き方改革、自分の業務推進も捗らない。授業力と業務遂行能力はイコールの関係があると辛口でしたが納得しました。

授業力を磨くことが教員として残る道、向上心がなければ異動希望の実現は危うい。本丸は授業力の向上、学力のアップ、恵まれた教育環境と子供たちに甘えるな!!と最後まで辛口でした。

帰りに、指導監は中学校の自転車の並びを見て「こういう学校は落ち着いている」と言っていました。小学校は、校舎が綺麗ですねと話をされていました。

⑥10月8日(木)教職員人事(校長公募)について、三つの会議がありました。

会議の前に、一番最初に教職員人事で、宗谷管内で校長の公募についての話がありました。

子供の未来保障を考えた人事を行いたい。人事の基本方針の確認。

市町村小・中学校長管内公募について説明。

- ・校長が充足できていない管内で実施する。全道規模ではない。宗谷管内のみで公募。延長も含めて最大5年。

- 校長公募に係るWEB会議（16日）以下のような説明がありました。
 - ・今年度は全道規模ではない（来年度以降検討）。
 - ・教育委員会から公募希望（学校の取り組み内容）を教育局に提出。
教育局→公募内容を公表
管内の校長→公募学校で取り組もうとする内容を見て手を挙げる
教育局と教育委員会→選考
応募者が多い、少ない、いないはありえる。（一人でも手を挙げれば選考する）
選考で適任とならなかった場合は通常の人事異動となる。
 - ・どのような公募かという点、英語による英語の授業、すべての英語の授業にALTが関わる、休み時間や給食、放課後に生徒がALTと自由に会話する取り組み、中3までに全員が英検3級以上の取り組みを目指す。このような事に取り組む校長を募集したい、と考えています。この取り組みについて、市町村教育委員会の支援は、中学校にALTを配置、英検受験料の全額補助、ハワイ語学研修の実施等を考えています。その他公募校長に望むものとして、人柄良好、意欲的、外国語教育に強い情熱のある校長、中頓別町に居住することを条件としたいと考えています。

※コロナウイルス感染症に関する衛星管理マニュアル～「学校の新しい生活様式」～を踏まえた感染症対策の徹底について30分に1回以上数分間程度2方向の窓を開けて喚起を実施すること。マスクの着用等、指導がありました。
- 宗谷管内公立中学校教職員人事推進会議
 - ・令和3年度当初管理職（校長・教頭）人事異動方針(案)について説明。
校長・教頭を一つにした。原則2年の周期を外した。管理職の同時異動や1年の異動。
行政経験のある校長の採用。
 - ・管内の管理職選考の状況
 - ・教員採用選考検査の実施状況
 - ・調書の提出期限を2週間延長
 - ・内示日は令和3年3月5日（金）
 - ・人事異動記者発表等 3月25日（木）、26日（金）
- 教育長会議
 - ・局長挨拶
全力を尽くして学校を支えている教育委員会の姿勢を感じた。
子どもの未来保障を見据えている学校とそうでない学校が見える。
学力保障に白旗を挙げている校長（学校）が見られる。
国家戦略を見据えた教育活動の推進が教員に求められている。
学力の向上に気を配っていただきたい。
 - ・企画総務課所管事項
 - ① 教職員の服務規律について
 - ② 「懲戒処分の指針」について
 - ③ 各種ハラスメントの防止対策について
 - ④ 「休日のまとめ取り」のための1年単位の变形労働時間制ほか働き方改革関連について
 - ⑤ 臨時的任用教職員及び学習指導員、スクールサポートスタッフの募集にかかる周知について
 - ⑥ 宗谷管内教育局長表彰について（管内教育実践表彰、北の輝きについて）
 - ・生涯学習課所管事項
 - ① 学校等における新型コロナウイルス感染症に係る発生報告について
 - ② 学力向上の取り組みについて
 - (1) 宗谷管内学力向上3つの柱の評価結果（Sサポートの状況）について
 - (2) 令和2年度全国学力・学習状況結果の提出について
 - (3) 教育委員会訪問及び校長会座談会について

(4) 下半期の学力向上に向けた取り組みについて

- ・ オンライン研修
- ・ 指導主事派遣 (中小)

③ 地域いじめ問題等対策連絡協議会

- (1) 令和2年度の取みについて
- (2) 宗谷不登校児童生徒支援プロジェクト (タッチ) について
- (3) 「児童生徒仲良しコミュニケーション活動奨励事業 (宗谷管内) について
- (4) 「絆づくりメッセージコンクール」管内審査結果について (中小参加)

④ SOYA スタディ コネクトについて (教育局政策プレゼンテーション)

- (1) ICTを活用した授業等の支援について
- (2) 各種オンライン会議の開催について

⑤ 宗谷管内専門家チームによる支援及び巡回相談について

・ 教育長部会

義務外負担金等審議、コロナ禍による中止に係る未使用額は繰越。

⑦ 10月9日 (金) 社会教育委員会議

- 18時30分から役場会議室で社会教育委員会が開催されました。始めに、これまでの社会教育・社会体育事業について報告、次に夢と希望を！感動体験事業に関する報告がありました。

続いて今後の社会教育・社会体育事業の予定、管内社会教育委員研修会は次年度に延期について報告。

次に、中頓別町文化スポーツ表彰選考委員会が開催され、文化表彰で中3の塩田さん、村田さん、スポーツ表彰で中2の五十嵐君の表彰について審議され、承認されました。

最後に、喜多見社会教育主事から旧丹波屋旅館について、NPO法人が設立され、今後はNPO法人で維持管理、補修修繕等の活動が行われる旨の報告がありました。

⑧ 10月21日 (水) 定例校長会教頭会 町民センター 113時30分～

- 13時30分から町民センターで定例校長会教頭会が実施されました。説明や指導助言した内容について報告します。

- ・ 10月8日 (木) 教職員人事推進会議、10月16日 (金) 管内公募WEB会議
- ・ 第2回宗谷管内公立小中学校教職員人事推進会議
- ・ 教育長会議

局長挨拶、企画総務課所管事項、障害学習課所管事項、教育長部会 の報告

- 1) 新型コロナウイルス感染症の発生及び出席停止にかかる報告
- 2) 児童生徒に対するわいせつ行為の防止
- 3) 児童生徒に対するいじめや差別、偏見等の防止
- 4) 服務規律の厳正な保持
- 5) 「学校における新型コロナウイルス感染症に関する衛星管理マニュアル～「学校新しい生活様式」～」を踏まえた感染症対策の徹底
- 6) 不登校児童生徒への支援
- 7) 教職員研修「SOSの出し方に関する教育を始めましょう！」
- 8) 学校職員の交通違反・事故発生状況
- 9) 学校職員の懲戒処分について
- 10) その他
 - (1) 中頓別町教育推進計画について
設置要綱、委員名簿、スケジュール表について
 - (2) 次回校長会・教頭会の日程について 11月18日 (水) 13時30分～町民センター
これらのことについて、説明、周知、指導を行った。

◎北海道スタイルを徹底！！

- 1 > 次長所管事項報告
マイクロソフト エデュケーションについて説明
- 2 > 学校交流 (小学校・中学校) は、後ほど、各学校長から報告します。

(2) 幼児、児童、生徒（指導）の状況報告について

※こども園遠藤副園長から、認定こども園の9月の取組等、幼児について説明

長年の幼児消防クラブで行ってきた「防火パレード」と「火災予防事業所訪問」「防火餅つき」等の取組みに対し北海道消防協会より町長、教育長も参列し表彰式が行われました。

0歳児3名、5歳児1名が入園し、現在全園児58名の状況となります。

※中頓別小学校森校長から、報告

1 今月の主な取り組みと学校の様子について報告

(1) 学校行事

① 学習発表会

- ・10月11日(日)に学習発表会を実施。今年度は規模を縮小し、学年ごとの発表会(1演目)、参観は発表学年の保護者、町内在住の家族のみの参観とした。
- ・ただし、今回はYouTubeでライブ配信を行い、遠方で来られない多くの方々に見ていただいた。
- ・短い練習期間の中、子どもたちは一生懸命練習に取り組んでいた。子どもたちで教え合いながら練習に取り組むなど、日頃の取組を大切にしながら、成長につなげることができた。
- ・後片付けの際には、たくさんの保護者にお手伝いしていただいた。

② 参観日(9月26日(土))

- ・4月以来の参観日を実施した。
- ・たくさんの保護者が来校し、子どもたちの学習の様子を参観していただいた。
- ・学級懇談にもたくさんの保護者に参加していただき、久々に保護者との交流をもつことができた。

(2) 研修活動

① 授業研の実施

- ・9月18日(金)に上田教諭が6年生の算数、10月16日(金)に本山教諭が2・4年情緒学級の算数、10月21日(水)に森校長が全校道徳の授業を公開した。
- ・1人1回以上の授業公開を行いながら授業改善を進めていきたい。

② 特別支援教育総合推進事業研修会(10月1日(木))

- ・宗谷教育局 中脇尚子指導主事をお迎えし、困り感を抱えた児童についての研修を実施した。
- ・困り感を抱えている子どもについて、チェックリストを基に、現状や原因、改善策についてみんなで考えるなど、有意義な時間となった。
- ・11月にも実施予定である。

③ 全国学力・学習状況調査の実施

- ・10月14日(水)に実施。
- ・プロジェクトチームを編成し(職員からの申し出)、採点、分析を行い、授業改善や教育課程の編成に役立てていく

(3) 総合的な学習の時間(地域の学習)

① 3年生「牛の学習」

- ・9月30日(水)に、石黒牧場の石黒さんに牛乳について学習した。
えさ、牛の種類と味の関係、生乳についてなどのことを学ぶことができた。

② 4年生「森の学習」

- ・9月24日(木)に、森林組合の峰友さん、井原さんと実際に山に行き、植林の見学や体験をさせていただいた。
- ・10月14日(水)には、木の工作をしたり、自分たちで森を作ったりすることで、森について理解を深めることができた。
- ・1学期から計3回の学習を通して、森を身近に感じられるようになった。

(4) 学校支援

①校名板と緊急避難集合場所看板の設置

- ・校名板と緊急避難集合場所看板を設置していただいた。

※中頓別中学校池田校長から、報告

1 9～10月(9月18日～10月21日)の学校の取組の様子について

(1)学校行事について

① ミニ運動会

- ・第2回目となるミニ運動会が、9月23日(水)5・6校時に実施された。子どもたちは、各種目【生徒会種目・玉入れ・全校リレーなど】に一生懸命に取り組む姿が見られた。

② 避難訓練

- ・10月1日(火)に火事を想定した避難訓練を行った。子どもたちには非通知での実施ではあったが、冷静かつ速やかに避難することができた。また、各クラス3名ずつ代表となり、消火器を使った、消火器使用体験も実施した。

南宗谷消防組合中頓別支署から古谷支署長様を始め、多くの署員の方にご協力をいただいた。

③ 全国学力テ・質問紙調査

- ・10月8日(木)国語、算数、質問紙で実施し、自校採点を行い、関係職員を中心に分析と改善策について検討を行っている。

④ 学校経営指導監訪問

- ・10月7日(水)10時00分より宗谷教育局小山内指導監が来校し、3校時の授業(1年社会 2年数学 3年国語)を参観。授業に関する助言や、授業力向上のための具体策などを教授していただいた。また、働き方改革において、ICT活用での授業改善や業務整理の提言があった。

(2)生徒の様子について

① 10月の学校生活状況把握アンケートの結果より撮影

- ・今回は、いやな思いをしたことがあると答えた生徒が2名いた。
- ・1年生の1名は、先輩に口まねをされていやな気持ちになったとのことであった。口まねをした生徒に話し方や相手のことを考えて行動する大切さなどを指導した。訴えた生徒は、現在はいやな気持ちになることはないと話している。
- ・2年生の1名は、自分が素早く行動できない時に、周りの生徒からせかさされたり、早く行動するよう注意された時に、いやな思いをしたと回答した。本人の中では、いじめとは捉えていないとのことであった。注意した生徒も相手のことも思いやりの声掛けの部分もある。成長段階の違いによる指導の難しさもあり、保護者とも連携を図りながら指導を行っている。
- ・もしいやな思いをしたとき、誰に相談するかについては、友人への相談が8割(24名)、親への相談が訳7割(21名)との結果であった。一方で、誰にも相談しないと回答した生徒が2名おり、なぜそう思うのかなど、本人の気持ちに寄り添いながら指導を継続していく。

② 部活の取り組み

- ・現在、運動部(バスケット、卓球)は2年生が部の中心となり活動している。
- ・バスケ部は、各種大会がコロナウイルス感染症の感染防止策を講じながら開催されており、稚内市と浜頓別町で開催された大会に出場し、活躍している。
- ・吹奏楽部は、10月10日(土)に定期演奏会を開催した。コロナ対策のため、観客も保護者中心に制限した中での開催であったが、日頃の練習の成果を十分に発揮し

た、素晴らしい演奏会となった。今後、10月25日の学校祭・11月1日の町民文化祭でも演奏発表が予定されている。11月8日の吹奏楽祭の出演で3年生が引退の予定である。

(3)その他

①コロナ対策・施設整備について

・町からの備品について

飛沫防止パネル : 来客時など対面で会話する機会の多い校長室に設置され、活用されている。

マウスシールド : 学校祭での学級発表や合唱時をはじめ、様々な場面で活用している。

・施設整備について

網戸が各階廊下、職員室、保健室、美術室などに設置された

計画的に行われている暖房器具の入れ替えで、今年度は家庭科室と校長室のストープを設置していただいた。

②商工会青年部からの寄贈について

・生徒一人一人に、ウェットティッシュとハンド除菌ジェルの寄贈があった。

・生徒たちは、ウェットティッシュをマウスシールド使用後の除菌に活用している。

2 今後の活動

(1) 学校祭について

・日時：10月25日(日) 9:00~12:35

・内容：各学級発表・よさこい・合唱・吹奏楽部演奏・校内意見発表会などを予定。

・備考：今年度のPTAバザーは中止。密にならないように配慮した観客席の設置。

合唱・学習発表は隊形やマウスシールドの着用。

など、感染予防対策を講じながら開催を予定している。

(2) リーディングスキルテストについて

生徒の文書理解力を測るために実施し、学力向上に活用していく。

11月16日(月)に実施予定

実施にあたっては、町教育委員会の全面的なご協力をいただいている。

(3) 各種社会教育事業の取組み状況について

※田邊教育長から①~④について説明。

①第3回中頓別文化塾について(9月17日(木)開催)

○今年度、第3回目は札幌オリンピックミュージアム名誉館長兼名寄市特別参与スポーツ振興アドバイザー 阿部雅司氏 を講師に迎え、「オリンピック出場から見えた景色 ~つらい時こそ笑顔で!~」をテーマに講演会を開催した。

ご自身の経験談から「チャレンジすることの大切さ」「相手の立場になって物事を考える」「出会えた人に感謝」「腐らずに前進(挑戦)することなど、強いメッセージを参加者に伝えていただいた。内容もとても理解しやすく構成され、阿部先生の口調も優しく聞き取りやすいもので、もっとたくさんの方に話を聞いてもらいたいと強く感じた。とくに、中学生には学校で総合的な学習の一環として展開しても良いと感じたため、アプローチを仕掛けていきたい。

今回、新型コロナウイルス感染症対策の一環として、ZOOMを活用してリモート配信も合わせて開催した。ZOOMアプリが無料版であったため、40分間の配信で一時中断してしまうことを想定していたが、初回利用特典につき、今回は最後まで途切れることなく、配信することができた。

②夢と希望を！感動体験事業プロ野球観戦ツアーについて（9月19日（土）実施）

- 夢と希望を感動体験事業の「プロ野球観戦ツアー」は小学生から中学生までの7名が参加申し込みがあった。

当日は川原観光より大型バスを借り上げ、会場まで向かった。

中頓別町から美深までは天候が悪かったが、札幌ドームに近づくにつれ天候に恵まれて、道中適宜休憩を取りながらゆっくりと目的まで向かった。ドームについてから昼食の時間を30分ほどとった。（昼食に関しては各自家から持ってきてもらうように周知した）

札幌ドームが開場後球場の中に入り、各自お土産や軽食等を購入する姿が伺えた。試合開始前のパフォーマンスや練習に参加者全員が楽しんでいるように感じた。

新型コロナウイルス感染症の影響により声を出しての応援は出来なかったが、応援団の真似をしながら手拍子で北海道日本ハムファイターズの応援をした。試合内容としては初回に先制し、6回に追加点を取った。8回まで無失点に抑え、9回に1点取られるも3対1で勝利を収めた。時間の都合上8回の表で観戦を終了したが、参加した子供たちも大満足の試合内容であった。

また参加者より夕食代1,000円を徴収し、札幌市内の弁当屋で手配した。夕食は弁当と500mlのお茶を帰りのバスの中で食べてもらった。夕食を受け取るため、工藤次長と喜多見主任は観戦終了1時間前にドームを出て、弁当受け取り、野幌パーキングエリアで弁当の受け渡しを行った。（チケットの半券で再入場できないため）

チケットについては団体での購入ができなかったため、個人でチケット手配した。周知に関しては、小・中学校にチラシを配布し、広報にもチラシを折り込んだ。

全体的に試合時間が長くなることが予想されるため、来年度は余裕を持ったスケジュールで計画することも考えなければならないと感じた。

③令和2年度第3回中頓別町社会教育委員会議について（10月9日（金）開催）

- 水澤委員長からご挨拶をいただき、第3回会議を開催した。今回も水澤委員長に議事進行をしてもらい、詳細は事務局が一括して説明した。

事業報告では、今年度実施した「中頓別文化塾」や「こども未来塾！なかとんべつチャレンジ教室2020夏」をメインに別紙資料をもとに説明を行った。委員からは意義なく承認されました。

今後の事業では、新型コロナウイルス感染症の影響により、令和2年度町民文化祭は展示を中心に規模を縮小して行うことを委員の皆さんに了承いただいた。その他の事業については感染症対策を講じながら進めていくこととなった。

宗谷管内社会教育委員研修会については新型コロナウイルス感染症を考慮し、次年度に延期したことを周知した。

また、この会議では令和2年度中頓別町文化スポーツ表彰選考委員会が開催され、中学生3名の推薦者が表彰されることとなった。

その他では、丹波屋旅館のNPO設立や社会教育委員の任期が令和3年3月末までについて、事務局から説明した。

④第2回竹細工教室について（10月16日（金～18日（日））開催）

- 今回は講師の小林氏より、事前に竹を取っておくよう話があり、天候を見つつ前日に敏音知地区にて竹取りを行った。

また、第1回同様作業をし易くするための準備として、前回使用したあまりの竹ひごを水に濡らしビニールに包んで1日置いておいた。

教室1日目は10:00頃より物品・会場の準備、13:00頃には講師が到着し、打合せを行った。

教室は各日程予定通りの時間で行った。今回作業内容は、各参加者の進み具合に応じ、個別に指導をしながら行っていただいた。

1日目終了後、講師より事前に確保した量の竹では少し足りないと話があったため、教室2日目7:00に、喜多見主任と荒井主事で竹取りを行い補い作業に用いた。また、

次回第3回教室ではジョンバー（除雪道具）作りを行うため、50本の竹が必要になるとの事で、教室2日目の午前より昼にかけ、工藤次長と喜多見主任で竹取りを行い必要数の竹を確保した。確保した竹は講師の指示に従い、縛りブルーシートに包み町民センター車庫へと保管した。

⑤放課後子どもプランの活動状況について

- ・9月の放課後子どもプランはこども園と同じく、全日程実施しました。

□田邊教育長 以上、報告事項について説明しました。
ご質問等はありませんか。

◇全委員 異議なし

5. 議案

□田邊教育長 議案の審議に入ります。

議案第1号

令和2年度中頓別町文化スポーツ表彰者について

※教育長から、令和2年度中頓別町文化スポーツ表彰者について説明。

中頓別町文化スポーツ表彰規則第7条及び中頓別町文化スポーツ表彰取り扱要綱の規定に基づき、選考委員会から答申があったので、表彰者の決定について議決をも飲めるものです。

文化優良賞で3年生の塩田帆那さんは、令和2年7月に毛筆・硬筆において順8段位に合格、日本習字全国版「たのしい習字」12月号に硬筆が掲載され、また、令和元年12月かきぞめ競書大会、令和2年7月たなばた競書大会において、最高賞である観峰賞を受賞されるなど日本習字中頓別支部の模範となった。また3年生の村田宙音さんは、令和2年1月に開催された宗谷管内ソロ・アンサンブルコンサートにおいて金賞を受賞。同年2月に札幌市で開催された全道管楽器個人コンクールに出場した。

スポーツ優良賞では、2年生の五十嵐歩武君は、令和2年7月に開催された宗谷管内陸上競技記録会において1500mの部で優勝。同年1月に名寄市で開催された全道中体連スキー大会に出場したことによります。

例年ですと、少年団に入っている子供たちもいますが、コロナ禍にあって、大会等の開催がなかったことから、表彰がなかったものです。

ご質問等はありませんか。

◇全委員 質問なし

□田邊教育長 令和2年度中頓別町文化スポーツ表彰者について、議決を求めます。

◇全委員 異議なし

□田邊教育長 令和2年度中頓別町文化スポーツ表彰者について、原案通り決定することといたしました。

6. 協議事項

□田邊教育長 協議事項（1）11月定例教育委員会議の日程について
11月定例教育委員会議日程について、令和2年11月20日（金）
午後1時30分から役場会議室にて開催します。

◇全委員 異議なし

7. その他連絡事項

(1) 2020中頓別町文化祭について

日時 令和2年10月31日(土)～11月1日(日)

場所 町民センター

※ 今年、新型コロナウイルス感染症防止対策として、規模を縮小して実施することといたしました。展示内容については、絵画、写真、習字、絵手紙、陶芸、俳句、手芸、工作、編み物、木のこぶ、盆栽など、町民の力作が展示されます。合わせて、特別展示として、「令和2年度宗谷管内道民芸術祭(絵画部門)」を開催します。二日目には、認定こども園児による発表会(10分程度)、中学校吹奏楽による演奏(30分程度)を開催します。

(2) 令和3年度中頓別町成人式について

日時 令和3年1月10日(日) 午後3時00分～

場所 役場 大会議室

(3) 町月間行事予定について

※別紙のとおり

会議録署名委員

石井 英正

小倉 弘